

2026 年 8 月 21 日
石原産業株式会社

石原産業、生物農薬の活用支援用デジタルツール「天敵アシスト」を開発
～今秋からイチゴ栽培でのモニター利用を開始～

石原産業株式会社(本社:大阪市西区、代表取締役社長:大久保 浩)は、日本の農家における生物農薬の活用支援を目的としたデジタルツール「天敵アシスト」を開発いたしました。イチゴ栽培での実用化を目指し、2026 年秋から圃場でのモニター利用を開始する予定です。



開発中のアプリ画面イメージ

近年、持続可能な農業への関心が高まるなか、生物農薬の活用はますます重要となっています。一方で、生物農薬の効果を発揮するためには、対象害虫の発生を的確に把握し、適切なタイミングで管理することが求められます。

「天敵アシスト」は、圃場に設置した温湿度センサーから得たデータをもとに重要害虫であるハダニの発生をアプリで予測し、適切な圃場管理作業を生産者に提案することを通じて、当社生物農薬製品「ミヤコバンカー」の適切かつ効率的な活用を支援することをコンセプトとしています。

本開発にあたっては当社が生物農薬の研究開発を通して蓄積してきたデータに基づくシミュレーションモデルと、株式会社 NTT データ CCS(代表取締役社長:田口 茂)が培ってきた農業分野でのアプリ開発ノウハウを組み合わせ実現いたしました。

当社は「Local Insight, Global Impact」のスローガンのもと、地域の農業課題に寄り添う視点と、グローバルに価値を届ける力を掛け合わせ、より多くの生産者に貢献できる製品開発を推進しています。これからも「天敵アシスト」を通じて、生産者の皆様がより効果的に生物農薬を活用できる環境づくりに貢献し、持続可能な農業の実現を支援してまいります。

以上

注)「天敵アシスト」「ミヤコバンカー」は、石原産業株式会社の登録商標です。

■石原産業の生物農薬について

石原産業は 2000 年頃から生物農薬の開発を進めており、「ミヤコバンカー」や「スワルバンカーロング」など数種類の製品化に成功。その開発・普及においても高い評価を受けています。

・URL:<https://www.iskweb.co.jp/products/pesticide.html>

■株式会社 NTT データ CCS について

株式会社 NTT データ CCS は、1970 年の創業以来「最高のサービスを提供して社会に貢献する」という企業使命のもと、多様な領域で IT サービスの開発を行っています。

・URL:<https://www.nttdata-ccs.co.jp/>

【本件についてのお問合せ先】

石原産業株式会社 バイオサイエンス事業本部

天敵アシスト担当係 customer-tenteki-assist@iskweb.co.jp